

⑥ 灰質分析結果

試料名	採取・点検場所	測定項目	基準値	単位	測定日											
					4月7日	5月7日	6月4日	7月2日	8月4日	9月1日	10月1日	10月30日	12月1日	1月5日	2月1日	3月1日
1号焼却炉焼却灰	1号振動コンベヤ	熱しゃく減量	10	% DM	2.9	1.4	-	2.7	2.8	2.2	2.7	2.5	-	2.2	2.6	1.8
		水分	-	% WM	29.6	16.9	-	15.4	20.6	16.9	29.7	23.0	-	14.4	22.8	13.0
		大型不燃物の割合	-	% DM	8.4	37.1	-	26.8	23.6	29.5	17.3	29.8	-	19.8	19.3	28.5
		単位容積重量(原灰ベース)	-	kg/m <sup>3</sup> WM	1040	1210	-	1120	1080	1050	1270	1170	-	1180	1130	1140
		単位容積重量(絶乾ベース)	-	kg/m <sup>3</sup> DM	778	1090	-	1100	967	861	1170	1080	-	875	912	1050
2号焼却炉焼却灰	2号振動コンベヤ	熱しゃく減量	-	% DM	2.7	-	1.8	-	-	2.8	2.8	2.1	2.9	-	-	-
		水分	-	% WM	27.5	-	9.8	-	-	14.9	30.6	15.2	22.6	-	-	-
		大型不燃物の割合	-	% DM	15.1	-	34.1	-	-	24.9	9.6	28.2	19.4	-	-	-
		単位容積重量(原灰ベース)	-	kg/m <sup>3</sup> WM	1030	-	1310	-	-	1160	1280	1160	1140	-	-	-
		単位容積重量(絶乾ベース)	-	kg/m <sup>3</sup> DM	743	-	1300	-	-	1120	1190	1100	894	-	-	-
3号焼却炉焼却灰	3号振動コンベヤ	熱しゃく減量	-	% DM	-	1.3	2.9	2.8	2.5	-	-	-	2.2	2.1	2.8	2.0
		水分	-	% WM	-	21.9	12.2	14.1	25.8	-	-	-	20.5	16.0	9.0	11.0
		大型不燃物の割合	-	% DM	-	29.1	22.9	22.6	22.7	-	-	-	28.3	23.3	15.1	26.0
		単位容積重量(原灰ベース)	-	kg/m <sup>3</sup> WM	-	1220	1180	992	1110	-	-	-	1220	1320	1130	1250
		単位容積重量(絶乾ベース)	-	kg/m <sup>3</sup> DM	-	1080	1160	862	998	-	-	-	1020	950	839	1100

※基準値は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の排出基準である

試料名	採取・点検場所	測定項目	基準値	単位	測定日					
					4月7日	6月4日	8月4日	10月1日	12月1日	1月6日
飛灰(処理灰) ※1	二軸混練機	水素イオン濃度	-	-	13.1	12.2	12.1	12.5	12.8	12.4
		カドミウム又はその化合物	0.09	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		六価クロム化合物	1.5	mg/L	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満
		シアン化合物	-	mg/L	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満
		水銀又はその化合物	0.005	mg/L	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
		アルキル水銀化合物	検出されないこと	mg/L	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず
		セレン又はその化合物	0.3	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
		鉛又はその化合物	0.3	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
		ヒ素又はその化合物	0.3	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
		有機燐化合物	-	mg/L	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
		1,4ジオキサン	0.5	mg/L	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満

※1 灰に薬剤・セメント・水を加え固体化せ搬出するもの ※

※ 基準値は大阪湾広域臨海環境整備センター(フェニックスセンター)における受入基準である。